

【10月14日開催】現場データから"価値ある示唆"へ 一非構造データの壁を超え、活用までつなぐ生成 AI×構造化!

モルフォ AI ソリューションズと To22 が、単なるデジタル化にとどまらない 「現場で活きる AI 活用のヒント」をお届けします。

株式会社モルフォ AI ソリューションズ(所在地:東京都千代田区、代表取締役:古川 祐督、以下 モルフォ AIS)は、株式会社 To22 と共催でウェビナー「"現場データから"価値ある示唆" へ一非構造データの壁を超え、活用までつなぐ生成 AI×構造化!"」を、2025 年 10 月 14日(火)12 時より開催します。

ウェビナー概要、お申し込みサイト:

https://www.morphoai.com/event/webinar-20251014



様々な業務現場において、依然として紙書類・アナログメーター・手書き図面など、"非構造"の情報が大量に存在します。これらの情報から真に価値を生むには、単にデジタル化するだけなく、「構造化」した上で「どう活用するか」までを見据えた設計が必要です。

本セミナーでは、モルフォ AI ソリューションズが"非構造データをいかに構造化するか"という技術的な課題とその突破事例を解説し、To22 が"どのようにそのデータを活用し、新しい価値を生むか"を探るための生成 AI 活用方法を紹介します。

DX 推進のボトルネックを超え、「現場で活きる AI 活用」を実現するためのヒントをお届けします。

ウェビナー概要

● 開催日時:2025/10/14(Wed)12:00-13:00

● 開催場所:オンライン(Zoom) ※本ページ応募後スタッフより URL 案内いたします。

● 参加費:無料

● スケジュール

12:00-12:05: 開場・ご挨拶

12:05-12:25:第1部:非構造データをどう"使える情報"に変えるか? OCR・画像解析で現場の紙・図面をデータ化する技術と実践(株式会社モルフォ AI ソリューションズ)

12:25-12:45: 第2部: 生成 AI で"活用できる DX"に変える! ――構造化データを意思決定・知見化に落とし込む方法(株式会社 To22)

12:45-13:00:対談・質疑応答

● 補足

タイムスケジュールは目安となります。状況によって予告なく時間配分・内容が変更になる可能性もございます。

当日は撮影(動画・スクリーンショット)を実施する場合がございます。撮影をした映像、画像は株式会社モルフォ AI ソリューションズ、株式会社 To22 の各種コンテンツに使用させていただく場合がございます。

● 個人情報の取り扱いに関して

本イベントのお申込みに際してご登録いただきました情報は、株式会社モルフォ AI ソリューションズ、株式会社 To22 が各社の個人情報保護方針に則り、適切に管理・運用させていただきます。

プロフィール情報

株式会社 To22 代表取締役 CEO 野間 康平

京都大学工学部卒業後、パナソニックに新卒代表として入社。新規事業部門にて、機械学習エンジニアから Bizdev まで幅広く担当。その後、ボストン・コンサルティング・グループにて、M&A 戦略、DX 戦略、成長戦略 や新規事業、構造改革等の立案/実行支援のプロジェクトに従事。

その後、戦略コンサルティング及びエンジニアバックグラウンドを活かしたサービスを展開する To22. inc を創業。

株式会社モルフォ AI ソリューションズ シニアマネージャ 湯川 尚之

2009 年に名古屋大学大学院を修了後、株式会社インフォマティクスに入社。地理情報システム(GIS)のシステムエンジニア、パブリックセクター向け営業、大手電機メーカーへの出向、営業企画部門マネージャーを歴任。

2024 年 10 月、株式会社モルフォ AI ソリューションズに参画。AI-OCR を軸としたデジタルアーカイブ事業、 官公庁の DX 推進、AI を活用した業務効率化支援を担う。IT ストラテジスト、プロジェクトマネージャー、学 芸員資格、教職免許など、多彩な資格を活かし、幅広い領域でクライアントの DX を支援。

プレゼンテーション

株式会社モルフォ AI ソリューションズ

第1部:『非構造データをどう"使える情報"に変えるか?AI-OCR・画像 AI よる現場データを構造 化する技術と実践』

なぜ"現場データ"は構造化が難しいのか?

どうすれば構造化できるのか?-AI-OCR、画像 AI、大規模言語モデルによる解決アプローチ 【事例紹介】

- 国立国会図書館:日本特有の書籍・資料向け AI-OCR 開発
- 製造業:図面のデジタル化と管理システム連携
- インフラ:画像 AI や大規模言語モデルを用いた業務効率化

株式会社 To22

第 2 部: 『生成 AI で"活用できる DX"に変える! ——構造化データを意思決定・知見化に落とし込む方法』

構造化された後、データはどう使われるべきか?

- 分析・検索だけでなく、「使える示唆」として活かすことがゴール

生成 AI×壁打ちで実現する活用ステップ

-得られたデータを活用するための"壁打ち"を想定したプロンプト設計法

【活用事例提案】

- -ナレッジ DB を作って社内 Q&A ボットに活用
- -データを使った新規事業の立ち上げ
- -図面・書類データから改善案・レポートを自動生成

成功のカギは「構造化の段階で"活用"を見据えておくことし

第3部:対談『株式会社モルフォ AI ソリューションズ×株式会社 To22』

「非構造データ」→「活用データ」の変換ステップの中で、最大の壁は何か? 生成 AI の登場により、「非構造データを構造化すること」の重要性は変化したか? これからの DX 推進・データ活用人材に必要なスキルセットとは

下記にあてはまる方々をターゲットにしています。

- DX・AI 活用を推進している方
- 紙・手書きの図面や業務帳票の活用に課題を感じている方
- データを整備しても業務に落とし込めていないと感じている方
- 生成 AI を"検索"や"雑談"以上に活用したい方
- データを活用したい方

株式会社モルフォ AI ソリューションズについて

モルフォ AI ソリューションズは、AI やデータ解析の力で企業の業務変革や新規事業開発支援に取り組む企業です。主な事業領域としては AI-OCR、AI カメラ、インフラメンテナンス自動化、図面のデータ管理、ファクトリーオートメーションに取り組んでおります。

所在地:東京都千代田区神田錦町 2-2-1 KANDA SQUARE 11 階 WeWork 内

代表者:代表取締役 古川 祐督

設立: 2019年12月

事業内容: AI コンサルティング、システムインテグレーション、SW・HW 販売など

ホームページ: https://www.morphoai.com

お問い合わせ先

株式会社モルフォ AI ソリューションズメール: contact@morphoai.com